

TBS 日曜劇場「さよならマエストロ ～父と私のアパッシオナート～」
完走記念スペシャルトークセッション

感動を呼ぶテレビドラマの作り方

～ テーマをいかに探し、何に抗い、何を表現するのか～

ゲスト：東仲恵吾

TBS テレビ
コンテンツ制作局ドラマ制作部エキスパート特任職スペシャリスト



2007年 TBSテレビ入社。入社後、世界陸上、情報番組を担当した後に、ドラマ制作部に配属。助監督として、数年間複数のドラマ作品に従事。2015年に火曜ドラマ「まっしろ」でプロデューサー、演出デビュー。「99.9-刑事専門弁護士-SEASON2」、「おカネの切れ目が恋のはじまり」、「日本沈没-希望のひと-」、「オールドルーキー」、「ラストマン-全盲の捜査官-」などのプロデュースを担当。

ゲスト：元井桃

TBS テレビ コンテンツ制作局ドラマ制作部



2017年 TBSテレビ入社。入社後、営業局に配属。その後、ドラマ制作部に異動。助監督として、複数のドラマ作品に従事。2021年、日曜劇場「日本沈没-希望のひと-」の-spinオフドラマ「最愛のひと～The other side of 日本沈没～」で演出デビュー。2024年、日曜劇場「さよならマエストロ～父と私のアパッシオナート～」の7話で演出を担当。

ナビゲーター：広上淳一(指揮専攻教授)

モデレーター：坂元勇仁(指揮専攻特任講師)

2024年5月7日(火)

17:30～

東京音楽大学 池袋キャンパス
J館 Jスタジオ (晴見フィル練習場ロケ場所)

参加費 無料

(対面・オンライン)

大きな感動とともに終了した TBS 日曜劇場「さよならマエストロ～父と私のアパッシオナート～」。東京音楽大学はその制作にあたり演奏だけでなく演奏監修、またロケ会場提供など文字通り「全面協力」のバックアップを致しました。

また広上淳一教授は「音楽監修」として音楽面の責任者として八面六臂の大活躍を果たしました。

今回のトーク・セッションでは番組のプロデュースを担当した東仲恵吾さん、演出を担当した元井桃さんをお招きして制作秘話、撮影秘話も交えながらテレビドラマを制作することの楽しさや難しさ、そして完成した時の喜びなどをたっぷりとお話いただきます。

そして後半は著名な音楽出版社が集結し、今こそ読んで欲しい「オーケストラ本・音楽本」をご紹介します。どうぞご期待下さい!!

Part-1：東仲恵吾×元井桃×広上淳一 トーク・セッション

Part-2：これがわが社の推し!! 今読んで欲しいオーケストラ本、音楽本



* 対面聴講

←Google フォームより申し込み

★学内関係者は予約不要



* オンライン配信

←イベント管理システム Peatix より申し込み

(Zoom ウェビナー使用)

※会場へのアクセス：<https://www.tokyo-ondai.ac.jp/about/access>

主催(お問い合わせ):東京音楽大学指揮部会 conducting@tokyo-ondai.ac.jp

協力:音楽之友社、カワイ出版、全音楽譜出版社、アルテスパブリッシング、東京音楽大学付属図書館